



2022年3月24日

各 位

会 社 名 株式会社 J ス ト リ ー ム
本社所在地 東京都港区芝二丁目5番6号
代表者氏名 代表取締役社長 石 松 俊 雄
(コード番号：4308 東証マザーズ)
問い合わせ先 執行役員管理本部長 竹 見 嘉 洋
電話 03-5765-7744

2022年3月期 連結業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年3月期の連結業績予想及び1株当たり配当予想を下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	連結売上高 (百万円)	連結営業利益 (百万円)	連結経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり連結 当期純利益 (円)
前回予想 (A)	13,870	2,400	2,390	1,580	63.54
今回修正予想 (B)	12,362	1,981	1,981	1,256	50.51
増減額 (B-A)	△1,508	△419	△409	△324	
増減率 (%)	△10.9	△17.5	△17.1	△20.5	
(ご参考) 前期実績 (C：収益 認識基準適用前)	12,970	2,342	2,350	1,548	64.74
前期比増減率 (%) (B/C)	△4.7	△15.4	△15.7	△18.9	
収益認識基準適用前の 当期売上予想値 (D)	13,030	—	—	—	
前期比増減率 (%) (D/C)	+0.5	—	—	—	

(2) 業績予想修正の理由

当期の販売状況は、主力となるEVC領域（医薬）においては、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進の動きが、コロナ禍以前の着実な成長傾向から2021年3月期になり急伸した状況は継続しております。Web講演会用途のライブ配信売上や、ライブイベント実施に伴う諸手配に関連する売上は、コロナ禍前の2020年3月期以前に比べかなり高い水準で推移しました。しかしながら、取引額の大きな顧客での一時的なイベント縮小の影響もあり、この領域での売上は、累計で前年を上回るものの、期初想定には及ばない結果となりました。また、

映像制作については、主に連結子会社を取り扱う医薬業界向けも含め、前年度においてコロナ禍への急な対応に伴い発生した制作需要の反動が顕在化して低調となり、想定を下回る推移となりました。これらの現状を鑑み、2021年5月10日に公表した連結業績予想の数値を修正いたします。

2. 配当予想の修正（増配）について

（1）配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけております。当期の売上水準は1.（D/C）にありますとおり、前年同期を若干上回る程度に留まっております。しかしながら、前々期対比では絶対的な売上利益は相当に高い水準を保っており、今後も底堅い推移を見込んでいることから、配当額を前期に対比して引き上げて実施することといたしました。

今後見込まれる連結当期純利益の水準と、将来の事業展開と経営体質の強化に必要と考える留保分を勘案し、1株当たり配当予想を15円とさせていただきます。なお、1株当たり配当金については、2022年5月17日開催の取締役会で株主総会に上程する議案として付議する予定であります。

（2）配当予想の修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想（2021年5月10日公表）	—	—	—
今回修正予想 （分割前換算）	—	15円00銭 (30円00銭)	15円00銭 (30円00銭)
当期実績	0円00銭		
前期実績（2021年3月期）	0円00銭	13円00銭	13円00銭

注：当社は2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。今回修正予想は、株式分割後の配当金の額を記載しております。なお、参考として分割前換算の配当金の額を（）内に記載しております。

以上